

事務事業名	ものづくりソリューション機能強化支援事業 (一部国庫補助 平成19年度～)
事業の概要	<p>(財) 三重県産業支援センターにおける中小企業の課題解決支援機能の充実を進めるとともに、県内外の学生を対象に、県内中小企業の魅力発信を通じた若手人材の確保に繋がる取組を進めます。</p> <p>1 北勢地域ものづくり支援整備円滑化事業 高度部材イノベーションセンターにおいて、中小企業の課題の解決のための事業を実施する(財) 三重県産業支援センターに対して必要な経費を助成します。</p> <p>2 課題解決道場運営事業 高度部材イノベーションセンターにおいて、素材・部材・加工企業を横断的に結ぶネットワークを構築し、中小企業の課題解決のための事業を実施する(財) 三重県産業支援センターに対して必要な経費を助成します。</p> <p>3 地域中小企業魅力発信・ネットワーク構築事業 県内外の若者を対象に企業体験事業を実施することで、域内中小企業の魅力を効果的に発信し、若手人材の確保等に繋がります。</p>
助成対象等	(財) 三重県産業支援センター
県予算額	25,395千円(21 28,505千円) 一部国庫補助 45/100 3,619千円(21 4,928千円)
担当室・グループ	商工振興室 中小企業振興グループ (059-224-2749)

事務事業名	オンリーワン企業育成プログラム事業（県単 平成19年度～）
事業の概要	<p>中小企業の事業戦略の策定や課題解決を、民間企業の退職人材や、専門家を活用して支援するとともに、工業研究所等の知見や技術を活用した取組を進めるなど、オンリーワンを目指すものづくり中小企業が行う新商品・新技術の研究開発を促進します。</p> <p>1 退職人材活用事業 企業で研究、技術開発に携わった退職人材の経験、ノウハウを活用し、中小製造業の技術力強化を図る事業を実施する（財）三重県産業支援センターに対して必要な経費を助成します。</p> <p>2 オンリーワン企業育成技術開発支援事業</p> <p>1) オンリーワン企業育成技術開発支援事業 中小企業者等が自ら策定した高度化計画に基づき行う新製品や新技術に関する調査研究、試作開発に係る経費の一部を助成する事業を実施する（財）三重県産業支援センターに対して必要な経費を助成します。</p> <p>2) 技術開発等支援事業 工業研究所等の試験・研究機関が、共同研究や技術開発指導により、中小企業の研究開発や技術の高度化を支援します。</p> <p>3) 経営高度化総合コンサルティング事業 中小企業の事業戦略や具体的実施課題の解決を図ることを目的にコンサルティングのため専門家を派遣する事業を実施する（財）三重県産業支援センターに対して、必要な経費を助成します。</p>
助成対象等	（財）三重県産業支援センター等
県予算額	69,313千円（2175,488千円）
担当室・グループ	商工振興室 中小企業振興グループ（059-224-2749）
（備考）	<p>（前年実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退職人材によるサポート企業数：331社 ・新製品、新技術の開発等に対する支援企業数：15社

事務事業名	中小企業の市場化支援事業（県単 平成22年度～）
事業の概要	<p>国内需要の低迷等によって競争が激化している中小製造業企業が、開発した技術をいち早く事業化に結びつけ、市場に出していくことを支援するため、実効性のあるマーケティングや販路開拓に必要な経費の一部を補助します。</p> <p>1 国内販路開拓事業 中小企業が研究開発した新商品・新技術の市場化のために行う、マーケティング調査、販路開拓を行う場合に要する経費の一部を補助</p> <p>2 海外販路開拓事業 中小企業が、海外で展開される見本市・商談会に出展あるいは参加する場合に要する経費の一部を補助すると共に、海外見本市に関する情報提供やセミナーを実施</p>
助成対象等	中小企業者等
県予算額	22,367千円（21 - 千円）
担当室・グループ	商工振興室 中小企業振興グループ（059-224-2749） 産業集積室 内外連携グループ（059-224-2356）

事務事業名	ベンチャー企業創出促進事業（県単 平成19年度～）
事業の概要	<p>本県がめざす自律的な産業集積を進めるため、(財)三重県産業支援センターを中心に、独創的な技術やアイデアを持ったベンチャー企業や起業家をイノベーションの担い手として育成支援していきます。</p> <p>1 ベンチャー企業等の着実な成長を円滑に促していくには、より市場に受け入れられる製品開発等が必要であり、企業の成長段階に応じたきめ細かな支援（ハンズオン支援）を行なうため、大学、金融機関、企業、経営分野の専門家などからなる「みえベンチャーサポート委員会」を設置し、プランの目利き・ブラッシュアップや販路開拓などの一貫した支援を提供します。</p> <p>2 起業家のビジネスプランをより多くの創業に結びつけるという視点から、「アイデアの実証」など製品開発のスタート時に要する経費と事業化に向けた「製品開発」に要する経費の2つの段階に補助します。</p> <p>この取組とあわせて、インキュベーション・マネージャーによる支援、新産業創造ファンド、マーケティングサポート事業などこれまでの支援事業を有効に使いながらベンチャー企業等の育成支援を進めます。</p>
助成対象等	ベンチャー企業、起業家等
県予算額	72,036千円(21 81,665千円)
担当室・グループ	商工振興室 産業創出グループ(059-224-2227)
(備考)	(財)三重県産業支援センターを中核的支援機関として実施

事務事業名	みえ地域コミュニティ応援ファンド（果実運用型）事業 (県単 平成19年度～)
事業の概要	<p>地域産業を活性化し魅力ある地域としていくため、「みえ地域コミュニティ応援ファンド」を平成19～20年度に組成し、この運用果実を助成財源として、地域の住人が主体となって地域の課題をビジネスの手法で解決しようとする取り組みを支援します。</p> <p>1 県内の各地域での新事業創出の仕組みづくりの確立を進めます。</p> <p>2 地域の新事業創出を進めるにあたって、核となるリーダーやプレーヤーの資質向上に向けたセミナー等を開催します。</p> <p>3 県外からのUIターン希望者に焦点をあてた広報対策を実施します。</p> <p>4 当事業によって創出された新商品に対する評価の場を設け、消費者に支持される商品づくりを行う仕組みを構築します。</p>
助成対象等	中小企業者等
県予算額	4,500千円(21 1,142千円)
担当室・グループ	商工振興室 産業創出グループ(059-224-2227)
(備考)	ファンドの運用は、(財)三重県産業支援センター

事務事業名	コミュニティビジネス支援事業（県単 平成19年度～）
事業の概要	<p>地域の多様な主体によるコミュニティビジネスの事業展開を促すため、中間支援機能強化ワークショップによって、中間支援機能を担う人材や組織の強化、支援者側のネットワーク拡大を図っていきます。</p> <p>また、コミュニティビジネスによる創業を支援するため、相談事業の実施等に取り組めます。</p>
県予算額	901千円（21 1, 070千円）
担当室・グループ	商工振興室 産業創出グループ（059-224-2227）